

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教 員 氏 名	
鈴木 陽子 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：『リサーチのはじめかた―「きみの問い」を見つけ、育て、伝える方法』</p> <p>著 者：トーマス・S・マラニー・クリストファー・レア 訳 安原和見</p> <p>出版社：筑摩書房 ISBN：9784480837257</p>	<p>卒業論文のない学部を卒業し、研究の進め方は経験から身につけて（なんとかして）きました。学生の研究を指導する立場となった今、研究のはじまりが一番指導に迷う点です。</p> <p>卒論のテーマが見つからないという学生の多くは、「問い」はあるけれど、それが明確でないと感じています。この本ではその「問い」を明確にしていく手順が示されています。</p> <p>私にとってはどのように研究を進めていくのかということについて、改めて考えさせられた本です。</p>
<p>② 図書名：『乙嫁語り』既刊14巻 乙嫁語り<ワイド版> 1 (青騎士コミックス) コミック - ビッグブック, 2021/8/20</p> <p>著 者：森 薫</p> <p>出版社： KADOKAWA ISBN：9784047365827</p>	<p>19 世紀末、中央アジアを舞台とした漫画です。定住民に嫁いだ遊牧民の主人公アミルの生活と並行して、研究のためにアジアを旅しているイギリス人、スミスの旅が描かれています。</p> <p>現代の私たちから見ると、アミルたちの生活は牧歌的ではありますが、遊牧民と定住民との対立があり、その背後には国際情勢が垣間見えます。スミスの旅ではアミルたちの生活は観察の対象で、失われつつあり保存する対象として描かれています。スミスの視点は現代の私たちに近いものと思います。</p> <p>そして馬乗りの私は、馬が生活の一部となっている暮らしへの憧れと、心から信頼しあう人と馬との関係を羨ましく思います。</p>